

中川村議会だより第126号アンケート結果

1. 今号の内容や編集について（表紙・見出し・写真・紙面構成など）

- 表紙：イベントばかりでなくこんなほっとする植物もいいですね。まさにサギですね。
文化祭で出展されている手芸や工作などもおもしろいかも。皆さんの手の芸術品は感激です。
- 裏表紙：こんな状況になっているのですね。山の中は行くこともできないし、目にも触れません。このような現実の写真を届けて下さい。
- 石神の松も伐採されてしまったけれど、若いお母さん方が受け継ぎ、子ども達とイベントを予定されているようでよかったです。後世に引き継がれていきますね。ミニ公園賛成です。
- 理科専科も来てもらえると助かると思います。実験準備片付けの時間にはかなりとられます。日頃から学校や子どもに対して温かく配慮してくれているのはよくわかります。中川の子は幸せと思います。
- 写真と文字のバランスが良いとは言えない。
- 2ページの歳出額の円グラフを載せるのなら、歳入額のグラフもあるとわかりやすい。
- 16ページの補正予算などが横書きなら、条例制定も横書きがよいのでは？
- 2ページの円グラフで総務費、民生費とはどんな費用が含まれるのか明記できる範囲で掲載してほしい。決算の大部分を占めるのに具体的にどんな費用なのか一般人には不明確。どこかで返答していただけるのでしょうか？
- サギソウの事が表紙になっていて、見た事が無い花だったので、写真があって楽しめた。
- 表紙絵のサギソウの美しさに感動しました。しかも自生が限られていることを初めて知り、大事な財産が守られていくことを願うばかりです。以前は鉢植えで売られているのを時々見かけましたが、最近は見かけなくなりました。
- 決算報告のグラフとあわせて事業を評価するところ、イイナと評価したところ、さらに期待したいとの3項目でピックアップしていたのはわかりやすく整理されて良いと思います。
- 表紙：コロナ禍で様々な活動が中止になる中で、心安らぐ「サギの花」の写真は、ほっとするものでした。
- 令和2年度の決算で、コロナ対策について必要な手立てをして来られてきたことが分かり、対応の的確さに敬服した。また、リニア関連について、村内に利益を呼び込む事業を計画するなど積極的な行政に賛意を送りたい。
議会も行政と一緒に取り組んでおられて大変有難いです。
- 紙面は、バックの色が黄緑色で割と見易い。

2. 議会だよりに載せて欲しい情報は

- 9月の定例議会では「中川村過疎地域持続的発展計画」が提案され承認されたこと、今後この計画の実施状況を注視しチェックを行うこと、が記載されています。何年計画で、どのような取り組みをしていくのでしょうか。説明とともに進捗状況をタイムリーに載せていただきたいと思います。
- コロナが落ち着いてきてよかったです。
ワクチン会場でも対応もよく嫌な思いは一つもなく、関わった皆さんに感謝です。ワクチンの接種率や3回目のワクチンやこどもたちのことなど、中川村のまとめを知りたい。
- ため池は掲載されていましたが、昔からの用水や水路 石垣も面白いと思います。過日、公民館主催の見学会に行き、とても勉強になりました。いかに江戸、明治、大正昭和の人々は水が貴重で知恵を絞って一滴でも大切だったのかわかりました。
- 一般質問 Q&A で毎月、議員の方々が様々な質問を下さっており、その返答も村長、教育長がされていますが、即答できないもの、これから取組めるもの、そうでないものがその後どうなったか知りたいです。
例えば「前回の一般質問からその後」という特集を作り継続的に Q&A を追ってもらえたら、「中川村として〇〇〇ができていて、△△△はまだ途中なんだな」と言うことが村民にわかりやすいと感じました。Q&A のその後が知りたいです。
- 視察報告の工事現場にある写真は、豪雨で起きた状況が解るので、今後も経過を定期的に載せてほしいと思いました。
- 特別会計の決算では歳入額に一般会計からの繰入額を含んでいることですが、この金額は前年に比較して多かったのか少なかったのか気になりました。

3. 議会・村に対する要望、意見等

- 定住促進について
私たち夫婦は県外から移住し、村営住宅で子育て期を過ごしました。その中で地区の仲間に入れていただき、中川村に家を建てたいと希望するようになりました。しかし決心した後、土地を探すのにとっても苦労しました。私たちは幸い村内に住むことができましたが、同じように土地を探し、結局他市町村に移り住んでしまった家族もありました。定住のきっかけづくりとして村営住宅はとても有効だと思いますが、その後の売地情報や空き家情報をもっとオープンなものであれば、実際に地域に根を下ろしていく若者も増えるのではないかと感じています。
- 農業施策について
議会だよりの内容と少し離れてしまいましたが、昨年頃からカラスが急に増えていると感じています。私は果樹を育てていますが、20羽以上の群れが日々果樹園に飛来し作物を食い荒らしています。同じような悩みを近隣の果樹園からも耳

にしますが、鳥獣保護法に抵触する可能性もあり、個人の対応には限界がありません。村全体の施策としてカラスを追い払う、個体数を減らすなど考えていただければ有難いです。

○コロナワクチン接種について

9月中に、子供たちを含め家族全員のワクチン接種が終わりました。

マイナスイメージの強い報道（ワクチンの不足や接種時の混乱、副反応についてなど）を耳にしており、実は接種に際してはためらいがありました。

しかし望岳荘会場のスタッフの方々がとても丁寧に対応してくださり、安心して受けることができました。またよく考えられた会場設営で、人の流れもとてもスムーズでした。ありがとうございました。

○道路がくずれたままになっている所があります。

土砂崩れ、危ないところが多くて財政が追い付かないのだらうと思います。これからも大雨が多くなり、そのたびに大変なことでしょう。優先順位があるのでしようが、目立つところのブルーシートは早く撤去できるといいですね。

○文化祭がステージも展示も素晴らしいと思います。中川村は文化が高い。でも、その割には見学者が少ない。文化祭の日さえ知らない人も多い。公民館は一生懸命宣伝しているが、議員さん役場の職員さんは全員見たり聞いたりしてくれているのでしょうか。柿の皮むきで忙しい頃でしようが、村をあげての文化祭にしたい。もったいないと思います。

○ふるさと納税に作家（木工、ガラスなど）オーダー補助券や四徳・陣馬形キャンプ場の補助券もあったら良いと思う！

○リニア新幹線の残土搬出のダンプカーが運行を始め、村内の国道を通過する台数も多くなるため、横断歩道の整備、国道に倒れそうな木の伐採等村民の安全を考えた対応を。

○移住、就農などに関して議員の方々も様々な質問をされ、様々な意見を持っておられるのが伝わってきました。しかし、コレ！といった対応策がないように感じています。ズバリ!!そこに注力できない（したいけどできないのか、そもそも村として優先順位が低いのか）理由が何かお聞きしたいです。（11月19日（金）に開かれる移住者懇談会は面白いと思っています！）

また、移住、就農は教育（保育含む）と深く関わってくるトピックスだと思っています。

○人口減少において、色々取り組んでいますが、村外の方にもっとアピールして、来てもらえる活動をしていってほしいと思います。

コロナによってイベント等ができなくて残念ではありますが、今後に期待しています。

○農村交流センターをもう少し明るい雰囲気のある施設にすべく、改装・改築した方が良いと思う。1案として隣の「つくっチャオ」と連結させてみてはどうだろうか。

4. その他

- 個人的に Q&A のページで中塚さんと教育長のやりとりが共感できわかりやすいなと感じました。
- 近年、近所の農家の方に依頼して桃を送ったところ、初めて生産者の顔写真入りの挨拶文が入っていたとのこと、おいしかったという言葉と生産者の方に電話や手紙をしたいという言葉いただきました。今まで毎年送っていた方の感動が伝わってきてうれしかったので、その旨農家の方に伝えました。桃が人と人、地域と地域をつなぐことに役立つことを感じました。あいさつ文は村の協力があつたとのこと。是非きめ細かい支援と継続、村のPRになると思いますのでよろしくをお願いします。